

わがまち防災マップ(楠木町一丁目)

作成 令和6年10月 楠木町一丁目町内会自主防災会 **保存版**

◆ 凡例

- 指定緊急避難場所
- 地域独自の緊急退避施設
- 公衆トイレ
- 公衆電話
- 町内掲示板

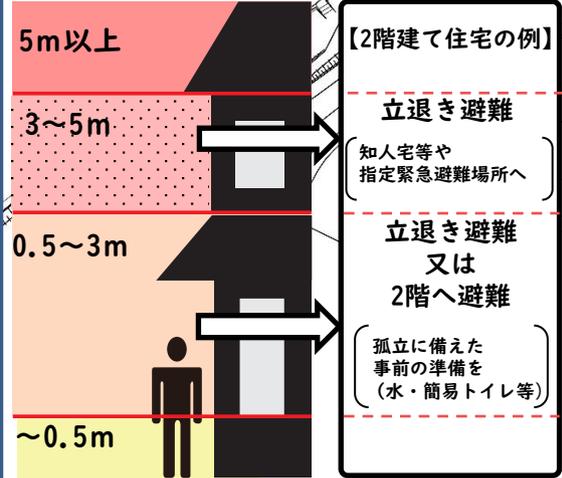
近隣の指定緊急避難場所（三篠小学校を優先的に開設）			
名称	所在地	階数	災害種別
三篠小学校	三篠町一丁目9-25	3	洪水 2階以上
横川会館	横川町二丁目1-1	2	2階以上



〈想定降雨条件〉

太田川流域において2日間の総雨量が396mmの降雨がある場合に、太田川が氾濫した場合を想定すると、楠木町二丁目のほぼ全域が浸水します。
(平成29年4月19日公表)

想定浸水深と避難行動の目安



わが家の防災メモ

緊急連絡先	
わが家の避難場所	
わが家の集合場所	
わが家の避難場所・集合場所を記入し、家庭内のよく見えるところに貼っておきましょう。	

- ★日頃から避難場所の確認や近隣住人との連携など、速やかに避難できるよう心がけておきましょう。
- ★危険な地域を含む経路を通らざるを得ない方は、早めに避難して下さい。

※ このマップは、広島市防災まちづくり事業により作成したものです。

【洪水への備えについて】

洪水ハザードマップには、各人が水害リスクを確認するために必要な「一定の条件のもと対象となる河川が氾濫した場合に想定される浸水区域や浸水の深さ」を示した図に、各人が危険な区域からの避難を検討するために必要な「防災情報の入手方法」、「避難場所」や「避難時に危険な箇所等」を掲載しています。

実際には、一定の条件を上回る降雨も想定されますので、合わせて、想定最大規模の降雨を想定した洪水浸水想定区域図も、ご確認ください。

洪水ポータルひろしま 検索



避難の心得

1. 自らの命は自分で守りましょう
適切な避難行動や避難のタイミングは、各人がおかれた状態によりそれぞれ異なります。緊急時においては、避難情報や周囲の状況等を確認し、自らの判断で適切に避難してください。

2. 非常持ち出し品を準備しておきましょう
緊急に避難しなければならない場合に備えて、避難時に持ち出す最低限のものはリュックに入れて、すぐに持ち出せる場所に用意しておきましょう

- 携帯ラジオ □非常食 □水 □懐中電灯・電池 □衣類
- 生活用品 □救急薬品 □雨具 □現金 □貴重品 など

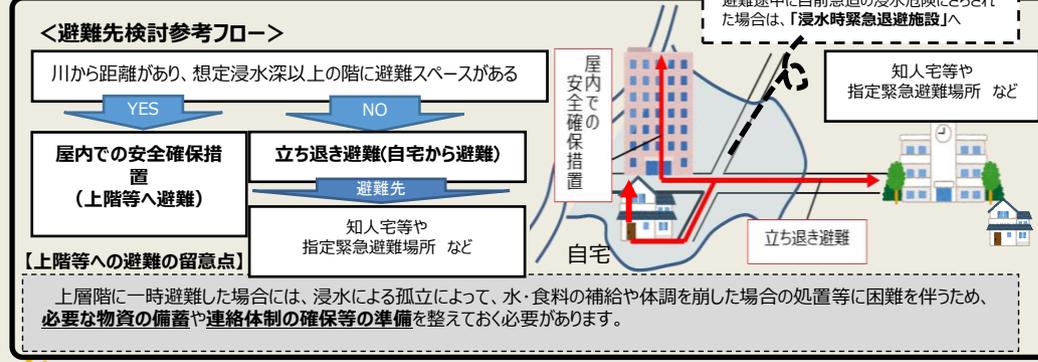
3. 早めの避難を心がけましょう
浸水してからの立ち退き避難は危険です。降雨や河川水位などの情報をもとに、身の危険を感じたら避難指示を待たずに自主的に避難を開始してください。

4. 隣近所に声をかけましょう
避難する際には、隣近所に声をかけ、集団での避難を心掛けましょう。

水害リスクを確認・避難先の検討

自宅周辺の浸水リスク（範囲や深さ）をあらかじめ確認し、いざというときの避難先を検討しておきましょう。

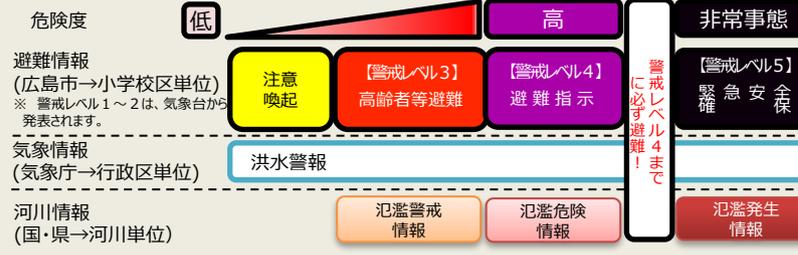
- 河川との関係（規模、河川からの距離、浸水の深さ）、自宅の状況（自力避難困難な方の有無、避難経路上の危険性や距離）、さらには避難指示等が発令された場合の周囲の状況も考慮し、事前に複数の避難先を検討しておく必要があります。
- 避難先の検討にあたっては、下図のフローを参考としてください。



避難のタイミング・情報の入手先を決める

気象・避難情報の意味やその入手先をあらかじめ確認し、いざというときの避難のタイミングを検討しておきましょう。避難指示等の避難情報は、ハザードマップに示された浸水想定区域を対象に発令しますので、事前にご確認ください。

- 洪水に関する防災情報には、次の3つがあり、それぞれ発表する機関や発表単位が異なります。



- 避難情報は、市防災情報メールやテレビ等により入手することができます。
- また、本市に関係する防災情報を集約して提供している「広島市防災ポータル」でも確認することもできます。

避難情報の主な入手方法	市防災情報メール	防災アプリ	緊急速報メール	テレビ（NHKデータ放送）	インターネット（主なサイト）
注意喚起		×		×	・広島市防災ポータル
高齢者等避難	○（要登録）		×		・広島県防災web
避難指示		○	○	○	

避難情報の種別	とるべき避難行動
【警戒レベル5】緊急安全確保	<ul style="list-style-type: none"> □ 緊急に命を守る行動をとってください。屋外への避難が不可能な場合には、屋内の高いところに緊急に避難してください。
【警戒レベル4】避難指示	<ul style="list-style-type: none"> □ 非常持ち出し品を持って直ちに避難してください。屋外の移動に危険を伴う場合は、屋内の高いところに避難してください。
【警戒レベル3】高齢者等避難	<ul style="list-style-type: none"> □ お年寄りの方、体の不自由な方、小さな子どもがいっしょの方など、避難に時間のかかる方と、その避難を支援する方は、避難を開始してください。それ以外の方については、気象情報に十分注意し、避難の準備を行うとともに、危険だと思ったら、避難情報に頼ることなく、早めに避難してください。

市防災情報メール（配信例）

イメージ

【登録用空メールQRコード】↓

（発令）【警戒レベル4】避難指示（○区）
 ○○区災害対策本部から【警戒レベル4】避難指示の発令についてお知らせします。
 【対象区域】○○小学校区の○○川洪水浸水想定区域
 【開設する避難場所】○○小学校
 ○○川が、急激に増水する危険性が極めて高まっているため、対象区域に【警戒レベル4】避難指示を発令しました。○川の水位が堤防を越えるおそれがあります。まだ避難できていない方は避難場所、安全な場所にある観戦・知人宅などへ緊急に避難してください。避難場所への避難が危険な場合は、付近の堅固（鉄筋コンクリート造等）な建物の上階や自宅の上階に緊急に避難してください。

【地震への備えについて】

広島市では、今後30年以内に70～80%の確率で「南海トラフ巨大地震」の発生が想定されています。地震が発生したときに命を守る行動が取れるよう、日頃からイメージしておきましょう。

緊急地震速報 地震発生！

揺れが収まったら

- ・靴を履いて足元のけがを防ぐ
- ・火が出ていたら消火を
- ・ドアや窓を開けて出口を確保
- ・テレビやスマートフォンで情報収集
- ・ブレーカーを落としガスの元栓を閉める

自宅にとどまるのが安全と判断したら

自宅待機

- 家庭内備蓄を活用
- 余震や火災が広がる恐れがあるので、いつでも避難できる体制を準備

自宅にとどまるのが危険と判断したら

避難

- 避難の際は落下物や足元、ブロック塀の倒壊に注意
- 非常持ち出し品を持参
- 家族や隣近所に声をかけて一緒に避難
- 緊急車両の妨げになるので、車で避難しない
- 災害伝言ダイヤルやSNSなどで避難先を知らせる